

報道関係者各位

株式会社クリニコ

## 飲みたいを叶える！炭酸飲料に特化したとろみ調整食品 「つるりんこシュワシュワ」 9月20日(火)新発売

森永乳業グループ病態栄養部門の株式会社クリニコ(本社:東京都目黒区、社長:中林将宏)は、9月20日(火)より、とろみ調整食品「つるりんこ」シリーズより、飲み込みにくいとを感じる方がおいしく、楽しく炭酸飲料を摂取するためのとろみ調整食品「つるりんこシュワシュワ」を新発売します。

国立長寿医療研究センター老年内科の前田圭介氏(医師)が実施した、高齢者の嗜好調査アンケートによると(※1)、56.6%の方が過去1か月間に炭酸飲料を飲んでいると回答し、仮に炭酸飲料を飲むことを禁じられた場合「受け入れられない」と回答された方は60.5%にもおよびました。また、炭酸飲料の中でもコーラが最も好きな味として選ばれるなど、若者に好まれる印象が強い炭酸飲料ですが、高齢者の嗜好にもマッチしていることが確認できました。ただし、嚥下機能の低下により飲み込みにくくなると、好きな炭酸飲料を諦めるしかなかったという声も当社に寄せられていました。多くの方の飲みたいという想いに応えるため、今回の製品発売に至りました。

※1:前田圭介. 老年症候群と食および排泄の問題に関する研究(長寿医療研究開発費 20-57)2021年  
対象:全国1,100名(男女比1:1)、インターネット調査、平均年齢74.3±5.4歳

クリニコでは、嚥下機能の低下により、飲み込みにくいとを感じる方が安心して水分や栄養を摂取できるように、2003年よりとろみ調整食品「つるりんこ」シリーズを販売しております。一方、従来のとろみ調整食品を使い炭酸飲料にとろみをつけようとする、スプーン等でかき混ぜる過程で炭酸が抜けるといった課題がありました。

このたび新発売する「つるりんこシュワシュワ」は、コーラ等の炭酸飲料のとろみ付けに特化して開発したとろみ調整食品です。従来品では難しかった、炭酸飲料本来の風味やシュワシュワ感を残すことにこだわった商品です。「いくつになっても、飲みたいものを、飲みたいときに」そんな願いが込められております。

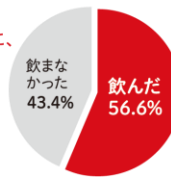


※1:調査結果

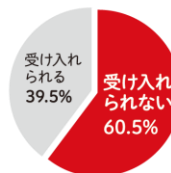
### 高齢者の嗜好調査アンケート

対象:全国1,100名  
(平均年齢74.3±5.4歳、男女比1:1)

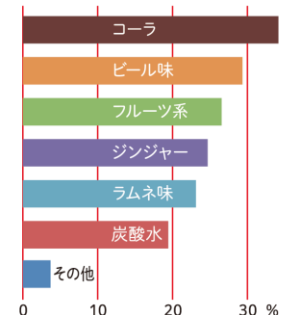
●過去1か月の間に、炭酸飲料を飲みましたか



●炭酸飲料を「飲む」ことを禁じられた場合受け入れられないかも



●好きな炭酸飲料の味は?



前田圭介. 老年症候群と食および排泄の問題に関する研究(長寿医療研究開発費20-57)2021年

## 1. 商品特長

### 「つるりんこ」シリーズ

飲みものなどに加えてかき混ぜるだけで、簡単にとろみをつけられる、とろみ調整食品です。

### 「つるりんこシュワシュワ」

- ①とろみをつけたいペットボトル入りの炭酸飲料に「つるりんこシュワシュワ」を加えて、振るだけで、炭酸感を残したままとろみをつけられます。
- ②つると飲み込みやすく、べたつくことはありません。
- ③唾液に含まれる分解酵素(アミラーゼ)の影響により、とろみの程度が変わることはありません。
- ④炭酸飲料本来の味わいや色を損ないません。
- ⑤スティック1本(2.5g)を350ml(※2)の炭酸飲料に加え、30秒程度振って、冷蔵庫で3時間程度冷却し、お召し上がりください。

※2 炭酸飲料の量を調整いただくことで、とろみの程度を調整いただけます。

添加量の目安: 350mlの炭酸飲料に本品1本を加えてください。

**使用方法**

- 1 つるりんこ<sup>シュワシュワ</sup>を加える**  
とろみをつけたい炭酸飲料を開栓し、本品を一気に加えます。
- 2 逆さまにした状態で振る**  
すぐにキャップを閉め、逆さまにした状態で**30秒程度、素早く強く振り続けて**ください。
- 3 冷蔵庫で冷やす**  
そのまま**3時間程度**冷却します。
- 4 とろみがつく**  
コップなどに出し、とろみの状態を確認してからお召し上がりください。

とろみの目安		つるりんこ <sup>シュワシュワ</sup> 1本当たり		
とろみの強さ	++++	++++	++++	++++
イメージ図				
とろみのイメージ	ドレッシング状	とんかつソース状	ケチャップ状	
炭酸飲料の量の目安	300ml~350ml			

**使用上のポイント**

- よく振って、しっかりと冷却することで炭酸感のあるとろみがつきます。
- 本品を一気に加えて、素早く振り始めてください。  
※振り方が弱い場合、振り始めが遅い場合はダマが生じやすくなります。
- 溶かしにくい場合は、50ml程度炭酸飲料を抜いてから本品を加えてください。



◇作り方動画はこちら⇒<https://www.youtube.com/watch?v=CGbjwzJOOoY>

### <開発秘話>

嚥下機能の低下により、飲み込みにくいと感じる方が、諦めることなく“本来の炭酸飲料のおいしさを楽しんでほしい”という想いから、昨年9月に従来のとろみ調整食品を用いたペットボトル入り炭酸飲料へのとろみ付け方法の動画を配信(<https://www.youtube.com/watch?v=ngUYw-29JVk>)したところ、多くの反響をいただきました。しかし、同方法ではとろみ調整食品を加えて振る際にいくつかのコツが必要であり、さらに、開栓時の炭酸飲料の吹き出しを抑えるために半日程度冷蔵庫で落ち着かせる時間が必要でした。新発売する「つるりんこシュワシュワ」は、振る工程をよりシンプルにし、冷蔵庫で3時間程度冷却することでお召し上がりいただくことが可能になりました。

◇2022年9月23日(金)~24日(土)に行われる【第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会(<https://site2.convention.co.jp/jsdr28/>)】において、炭酸飲料へのとろみのつけ方の実演や、炭酸飲料に関連したセミナーの実施を予定しております。

## 2. 商品概要

① 商品名	つるりんこシュワシュワ
② 種類別	とろみ調整食品
③ 包装形態	アルミスティック
④ 内容量	(2.5g×30本)×12袋/ケース
⑤ 保存方法	常温
⑥ 賞味期限	製造日より18ヶ月
⑦ 主要ターゲット	飲み込みにくいと感じる方で おいしく、楽しく炭酸飲料を摂取したいと思う方
⑧ 発売日・地区	9月20日(火)・全国※3
⑨ ケースJANコード	4902720152952

※3:医療・介護施設に限り、先行発売を行います。一般の方へ向けた発売時期・価格は、未定です。

## 3. 参考

とろみ調整食品とは、「飲み込みにくいとを感じる方が安心して水分や栄養を摂取するために、飲料や料理にとろみをつけるための食品」です。とろみ調整食品の市場規模は2021年時点に145億円で、2019年からは109.3%伸長しており、今後も成長が期待されている市場です(※4)。同市場内の売上NO.1の商品は、弊社「つるりんこ Quickly」です(※4)。

※4:【シード・ブランニング社】2022年版 高齢者/病者用食品市場総合分析調査より

◇つるりんこシリーズ◇ すでに発売中のつるりんこシリーズに、新たに「つるりんこシュワシュワ」が加わります。



<株式会社クリニコについて>

森永乳業グループの株式会社クリニコは、1978年に設立以降、通常の食事だけでは体に必要な栄養を満たすことができない方のための食品を開発・販売しています。入院されている方、老人ホームや介護施設に入居されている方、ご自宅にお住まいになっている方、どなたもご使用いただけるよう、医療・介護施設向けの販売や、通信販売など幅広く展開しています。

以上